



日頃は株式会社トーカイをご愛顧賜り

誠にありがとうございます。

寒さが一段と厳しくなる季節となりました。温かい食事やゆったりとした時間で、心も体もほっとひと息ついていただければ幸いです。皆さまが健やかに新年を迎えられますよう、心よりお祈り申し上げます。



年末年始は麺でつながる～そばからうどんへ～

年末に食べる「年越しそば」の次に食べる縁起の麺として、香川県発祥の「年明けうどん」があるのをご存じでしょうか。今回は、縁起物の麺について調べてみました。

「年越しそば」と「年明けうどん」の違い

年末に食べる「年越しそば」は、厄を断ち切り、新年を迎えるための日本の風習として広く親しまれています。

一方、お正月に食べる「年明けうどん」は、新年の幸福を祈願し、白いうどんで清らかさを、赤い具材で祝いを表す華やかな一品です。「年明けうどん」は、年越しそばに続く「年始の麺文化」として、うどん県ならではのアイデアとして生まれ、全国に広がっています。

年末に材料を準備しておけば、元日の朝にすぐ食卓へ取り入れられるのも魅力のひとつです。

	年越しそば	年明けうどん
食べる時期	12月31日(大晦日)	1月1日～1月15日
目的・意味	● そばの細く長い形状から「長く健康に生きる」ことを願う ● 他の麺類に比べて切れやすいことから「一年の災厄や苦労を断ち切る」という意味を持つ	● 紅白の彩りで新年の「幸福」と「健康」を願う ● 白いうどんは清らかな新年を象徴し、赤い具材(梅干しなど)は祝いの意味を持つ

忙しい季節の中でも、麺でつながる年末年始の食文化は心をほっとさせてくれます。「年越しそば」で締め、「年明けうどん」で始めて、笑顔で新年を迎えてみてはいかがでしょうか。



「年越しそば」の縁起物具材

海老の天ぷら

腰が曲がった姿から「長寿」を象徴しています。

油揚げ(稲荷揚げ)

お稲荷さんの好物とされ、商売繁盛・金運アップの縁起物です。

長ねぎ

「ねぎ(長ねぎ)」と「ねぎらう(労を労う)」をかけた語呂合わせから、一年の苦労をいたわり、感謝の気持ちを表現しています。

紅白かまぼこ

紅白の色合いが縁起物として好まれ、年末の締めくくりにあふさわしい華やかさを添えます。



「年明けうどん」の縁起物具材

梅干し

古くから「邪気を払う」「病気を防ぐ」とされる薬膳的な食材です。赤は魔除けの象徴で、健康を願う新年にぴったりです。

紅白かまぼこ

紅白の色合いは「慶び」と「清浄」を表し、半円形が「日の出」に見立てられ、新しい年の始まりを祝う意味も込められています。

金時人参

鮮やかな赤色の人参。赤は祝いの象徴で、長く伸びる形から「長寿」や「繁栄」を願う縁起物です。

大根おろし

「邪気を払う」「体を清める」とされ、年明けにふさわしい縁起物です。



高松編

トーカイ従業員おすすめ情報をピックアップ!

トーカイのご当地グルメ

サヌキ食品株式会社 香川屋 本店『半生香川屋さめきの夢ギフト』

〒761-2406 香川県丸亀市綾歌町栗熊東469-1 TEL: 0877-57-1675

営業時間:10:00～16:00 定休日:月曜日・火曜日

今回高松営業所がおすすめするのは、サヌキ食品株式会社 香川屋さんの「半生香川屋さめきの夢ギフト」です。サヌキ食品株式会社さんは、昭和42年に創業し、香川県中讃地域で長年にわたり「香川屋」の名称で地元の方々に親しまれている、本場さめき手打ちうどんの名店です。

手打ちうどんに使用しているのは、香川県産小麦「さめきの夢」。コシがあり、もちもちとした食感が特徴のうどんは、古き良き手打ちの技法を守りながら、原材料から製法に至るまで一切妥協せず、丁寧に作られています。

お近くにお越しの際は、是非お店で本場の味をご賞味ください。今回の読者プレゼントでは、皆さまがお楽しみいただけるよう、大盛6人前をご用意しております。

HP:<https://www.sanuki-shokuhin.com/company/>



高松営業所 おすすめ

左から 片山、大屋鋪、林、佐竹、吉村、鎌田



高松営業所には53名のスタッフが在籍しており、中でも注目すべきは、ベテラン勢のおじさんたち。親しみやすいキャラクターから「おじかわsix」と称され、その豊富な経験と人間味あふれる対応力は、周囲から「理想の上司」と称されるほどです。面白くて、可愛くて、そして何より頼りになる存在。男女問わず大人気で、営業所の雰囲気明るくしてくれます。

讃岐うどんの町・綾川で味わう「讃岐流おでん」

高松営業所のある綾川町は、讃岐うどん発祥の地として知られています。そんな香川県のうどん店に入ると、まず目に入るのが湯気を立てる「おでん鍋」。セルフで好きな具材を選び、甘辛い「からし味噌」をかけていただくのが讃岐流です。「おでん鍋」は季節を問わず常設されており、香川県民にとっては、うどんと並ぶ「日常の味」。讃岐うどんを味わう際は、ぜひ香川県ならではの「おでん」も味わってみてください。

読者プレゼント

トーカイ通信に関する意見・ご感想などをお寄せいただいた方の中から抽選で20名様にプレゼント。

※詳しくは裏面をご覧ください。

20名様

厚生労働省は10月27日に開催された第127回介護保険部会で、「地域包括ケアシステムの深化(相談支援の在り方)」に関する議論を行い、ケアマネジャーの資格更新などについて4つの論点とその方向性を示しました。今回示された方向性は、今後の議論を通じてさらに具体化される見通しです。今回は、この介護保険部会で示された4つの論点について整理しました。

論点① ケアマネジャーの資格取得要件の見直し

現状

- ケアマネジャーの資格取得には、**保健・医療・福祉に関する法定資格に基づく業務又は一定の相談援助業務に5年以上従事した経験**が必要。
- 資格取得後、実務研修受講試験に合格し、実務研修を修了することで介護支援専門員証が交付される。

課題

- ケアマネジャーの従事者数は横ばい・減少傾向にあり、10年以内には急激な担い手不足が予測される。
- **質の確保を図りつつ、幅広い職種・資格等からの受験を促すことが重要。**

検討の方向性(案)

受験資格の拡充

ケアマネジャーの新規入職と医療・介護の連携を促進するため、新たに診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、救急救命士、公認心理師を受験対象の範囲に拡充する。

実務経験年数の見直し

現行の5年の実務経験年数を、例えば、介護福祉士の実務経験ルートにおいて求められている実務経験年数を踏まえて3年に見直す。



論点② ケアマネジャーの業務の在り方

現状

- ケアプラン作成、アセスメントやモニタリング等の業務や事務作業、地域包括支援センター等との連絡など**多岐にわたる業務**を担っている。
- ゴミ出し、通院時等の送迎、死後事務など**法定外業務(シャドウワーク)**として**実施せざるを得ないケース**も一定数生じている。

課題

- ICT活用や業務分担による**効率化**。
- 業務が多岐にわたり、**専門性を発揮しづらい状況**。
- 法定外業務の**地域のつなぎ先が明確化されていない**ため、ケアマネジャーの負担が増加。

検討の方向性(案)

ICT活用

法定業務のうち、ケアプラン作成等業務について、ケアプランデータ連携システム等のICT活用による効率化をより一層推進する。

事務的な業務の業務分担

給付管理を始めとする事務的な業務について、生産性向上や適切な業務分担のための環境整備等を推進する。

法定外業務(シャドウワーク)への対応

地域ケア会議も活用しながら地域課題として議論し、実効的な課題解決につながるような取組を推進する。

論点③ ケアマネジャーの更新制・法定研修の見直し

現状

- 専門知識の向上を図るため、**5年ごとの更新研修**の受講が義務となっている。

課題

- **時間的・経済的負担**が大きい。
- 都道府県が実施する**研修の内容や質の改善**。



検討の方向性(案)

更新制の廃止

更新研修の受講を要件とした介護支援専門員証の有効期間の更新の仕組みを廃止する。

定期的な研修への移行

廃止後も、専門職として新たな知識と技能の修得に継続的に取り組むため、定期的な研修の受講は引き続き行うことを求める。

研修方法の柔軟化と受講確保

研修の時間数(講義部分)を可能な限り縮減し、都道府県が実施する研修の内容の改善や分割して受講するなど柔軟な環境整備を行う。併せて、ケアマネジャーが確実に受講できるよう雇用事業者に配慮を求め、現行制度に基づき本人にも必要な措置を講じる。

論点④ 主任ケアマネジャーの位置付けの明確化

現状

- 主任ケアマネジャーは地域包括支援センターや居宅介護支援事業所に配置され、**助言や指導などの役割**を担っている。
- **法令上に業務の位置付けはない**。

課題

- 管理業務や介護予防支援などに時間を費やし、助言や指導の役割を果たすことが難しい状況。
- 法令上の位置付けを明確化し、専門性の向上などの取組が必要。

検討の方向性(案)

位置付けの明確化

主任ケアマネジャーの位置付けを明確化し、法令上位置付ける。

環境整備

専門性の向上やキャリアアップにつながる取組を講ずることで、主任ケアマネジャーが本来の役割を発揮できるようにする。併せて、ケアマネジャーが主任ケアマネジャーを目指すことができるような環境整備を進める。



参考:第127回社会保障審議会介護保険部会(令和7年10月27日開催) 資料2『地域包括ケアシステムの深化(相談支援の在り方)』を基に弊社作成

トーカー通信に関するご意見・プレゼントの応募について

プレゼントの合い言葉「2512」

プレゼント応募締切:2025年12月31日(水)

トーカー通信に関するお声をお寄せいただいた方の中から抽選で「半生香川屋さめぬの夢ギフト」を合計20名様にプレゼントいたします。右記方法にてお声をお寄せください。ご感想もお待ちしております!!

【プレゼントのご応募について】
ホームページに掲載の「トーカー通信2025年12月号」からご応募することができます。必要事項をご記入いただきお送りください。
(ご連絡は、@tokai-corp.comがドメインのアドレスより送信させていただきます。)

【個人情報のご使用目的について】

ご記入された個人情報等は以下の目的にのみ使用し、以下の場合を除いて、第三者に提供いたしません。

- 統計データを作成し、今後のトーカー通信の作成や商品やサービスの向上を図るため
- プレゼント当選者への商品の発送のための配達業者への住所・氏名・電話番号の開示のため

※本紙に使用しているQRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。読み取りには、別途通信費が発生します。

【送付先】



株式会社 トーカー

トーカー通信プレゼント

検索

- アクセス方法 (株)トーカーホームページトップ画面 ⇒ 介護用品レンタル⇒ **2025年12月号**
- URL <https://www.tokai-corp.com/silver/> (ホームページの一番下にあります)



●発行・編集/株式会社トーカー シルバー事業本部 営業推進部
〒500-8828 岐阜県岐阜市若宮町9丁目16番地 (電話)058-377-2986 (FAX)058-263-0151
※本紙に基づくお客様の決定や行為、それに伴う結果について、当社は一切の責任を負いかねます。

2025.12 [vol.139]